

アドミッション・ポリシー

経営学部経営学科

企業の経営や会社の仕組み及びその活動を支える会計やコンピューターに興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して、教員、NPO職員、一般企業、公務員などとして就業・活動できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

〔大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容〕

高等学校における基礎的な学力・実技能力、又は、得意分野に関する優れた学力・実績を身につけていること。

【国語】

基礎的な国語の知識、特に現代文の確かな知識。口頭や文章でコミュニケーションをとるための思考力・表現力。

【外国語（英語）】

基礎的な英語力。

【地理歴史】

基礎的な世界史・日本史・地理の知識。

【公民】

基礎的な現代社会・倫理・政治経済の知識。

【数学】

基礎的な数学の知識。

【職業学科（専門高校）】

得意分野に関する優れた学力・実績。3

経営学部スポーツマネジメント学科

経営学部スポーツマネジメント学科は、入学者として以下のような人を求めている。プロスポーツの運営やスポーツビジネス、地域のスポーツ振興、スポーツを通じた健康増進啓発活動などに興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して、会社員や公務員、銀行員、スポーツに関わるビジネスパーソン、として就業・活動できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

〔大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容〕

高等学校における基礎的な学力・実技能力、又は、得意分野に関する優れた学力・実績を身につけていること。

【国語】

基礎的な国語の知識、特に現代文の確かな知識。口頭や文章でコミュニケーションをとるための思考力・表現力。

【外国語（英語）】

基礎的な英語力。

【地理歴史】

基礎的な世界史・日本史・地理の知識。

【公民】

基礎的な現代社会・倫理・政治経済の知識。

【数学】

基礎的な数学の知識。

【職業学科（専門高校）】

得意分野に関する優れた学力・実績。

人間文化学部発達教育学科

発達教育学科では、児童・生徒の教育に興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して小学校や中学校、高等学校、特別支援学校等の教育現場で勤務できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

人間文化学部心理コミュニケーション学科

心理コミュニケーション学科では、人間の心理（心理学）、社会の中の人間（社会学）、言語や文学（言語学・日本文学など）に興味を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、協調性を、大学4年間の学修を通して臨床心理士、公認心理師、日本語教員、公務員、企業の社員などとして勤務できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

〔大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容〕（学科共通）

高等学校における基礎的な学力・実技能力、又は、得意分野に関する優れた学力・実績を身につけていること。

【国語】

基礎的な国語の知識や読解力、特に現代文の確かな読解力。口頭や文章でコミュニケーションをとるために思考力・表現力。

【外国語（英語）】

基礎的な英語力。

【地理歴史】

基礎的な世界史・日本史・地理の知識。

【公民】

基礎的な現代社会・倫理・政治経済の知識。

【数学】

基礎的な数学の知識。

アドミッション・ポリシー

大学院経営学研究科 博士（前期）課程

作新学院大学大学院経営学研究科 博士（前期）課程は、幅広い視野と教養を身につけ、持続可能な社会の創造に挑戦し、未来を切り開く人材を養成する教育の実践を目的としている。本研究科の教育理念及び目的を理解し、企業経営・公共経営等の専門分野（組織・会計・ファイナンス・税務・情報マネジメント等）において、多様な知識、独創的な構想力、確実な分析能力、豊かな情報発信能力をもって活躍することを目指す人。そしてなにより、真理探究への情熱と意欲に溢れる以下に該当する人を求めている。

1. 幅広い視野と教養を修得することにより、自身の専門に磨きをかけたい人。
2. 将来、地域企業や公的組織にて活躍することを目指している人。
3. 将来、産業界や国際ビジネスの分野にて活躍することを目指している人。

大学院経営学研究科 博士（後期）課程

本学の建学の精神と本研究科の教育理念を理解し、社会を構成する産官学の組織のマネジメントに必要な高度な知識、独創的な構想力、精緻な分析能力、説得力のある情報発信能力、そしてあらゆる事象の本質を見抜く能力を身に付けることを目指す人を求める。

従って、本学大学院博士前期課程修了者のみならず、他大学大学院の博士前期課程を修了した社会人、外国人留学生、企業推薦者を含む多様な背景を持ち、真理探究への情熱と意欲に溢れている以下に該当する人を歓迎する。

1. 視野を広げ、物事の本質を素早く的確に把握する能力を強化し、自身の専門に磨きをかけたい人。
2. 将来、民間企業、公的組織あるいは教育及び研究機関にて活躍することを目指している人。

大学院心理学研究科

作新学院大学大学院心理学研究科は、幅広い教養と実践的な専門性を身につけ、高度化・複雑化する社会に伴う心身の健康や心の発達の問題に対して、臨床心理学的な知識と技能に基づいて対応できる高度専門職業人の養成を目的としている。このような教育目的に基づき、本研究科においては、本学人間文化学部の卒業生のみならず、他大学を卒業した者、心理学以外の専門領域の者、社会人、留学生等を問わず、以下に該当する人を求めている。

1. 心理学に関する基礎的・基本的な知識・技能を有する人。
2. 臨床心理学的な知識と技能に基づいて心身の健康や心の発達の問題に対応できる高度専門職業人を目指す人。

3. 臨床心理的支援に携わる者としての良識を有する人。
4. 自らの課題意識に基づき自己研鑽に努められる人。
5. 自らがこれまで学んできたことと本研究科において学ぶ臨床心理学的専門性の知識の統合を図ろうとする人。